

クリスマスの Thank you ストーリー

夢のバスケットボール あなたが夢を叶えてくれました!

メトロが開催する教会学校では、賞品がもらえるゲームの時間があります。聖句クイズをはじめ、いろいろな楽しいゲームがあり、子どもたちはこの時間が大好きです。

ジェイソンは、学校でバスケットをすることを夢見てボールが当たるゲームに何度も挑戦していました。しかし、家庭環境に問題がありADHDにも悩むジェイソンには、毎週全力で頑張っても賞品を獲得するのは難しいことでした。

昨年のクリスマスにメトロのスタッフがジェイソンの家庭を訪問した時、ジェイソンはスタッフが手にしていたプレゼントを見た時に、顔がパッと輝きました。中身を見る前から、それが真新しいバスケットボールだとわかったのです。ジェイソンのような子どもたちの夢を叶えてくれるあなたに感謝しています!



パパは刑務所に… 子どもたちの世界が崩壊したとき あなたが希望をくれました



9歳のタニーシャと7人のきょうだいたちにとって、昨年とはとてもつらい年になりました。タニーシャたちの家は犯罪組織の暴力がはびこる治安の悪い地域にありましたが、父親が激しい口論の末に隣人を撃ったとして逮捕されてしまい、一家はさらに小さなアパートに引っ越さなければならなくなりました。引っ越したアパートの狭さは、リビングの床に敷いた一枚のマットレスの上でタニーシャと4人のきょうだい寝るしかないほどです。

メトロのスタッフたちがタニーシャの家を訪問した時、部屋の隅に小さなクリスマスツリーがあり、その根元には彼女のスポンサーからのプレゼントの箱が一つ置かれていました。その箱を届けた日のこと…、スタッフが持ってきた箱を開けると、そこにはタニーシャだけでなく、兄弟一人一人へのプレゼントもいっぱい入っていたのです。それを見た時の子どもたちの歓声の大きさは、おそらくご想像がつかないと思います。子どもたちは大喜びで、母親は感謝のあまり涙を流していました。苦勞続きの子どもたちにとって、これが唯一のクリスマスプレゼントだったのです。

これは、あなたのような方々の思いやりのお陰で実現したものでした。ニューヨークをはじめとする世界中の子どもたちにあなたが与える影響は、一人一人の人生の中にずっと残り続けるものです。子どもたちが希望を取り戻す手助けをしてくださるあなたに感謝しています。

オペレーション・ホリデー・ホープ!

クリスマス集会に参加した子ども全員へのプレゼント
締め切りは 12/21(火)です!

今月の引き落とし日!

12/16(木)です。残高のご確認をお願いします!

今月号の目次

P2…Thank you ストーリー/
スタッフが見るスラム

P3…2022年プレゼント一覧/
インターンシップのご案内

P4…日本事務所からのお知らせ

もう来てくれないの？

あなたのご支援が 子どもたちの唯一の希望かもしれません

「Kwani mtarudi tena...Sasa mum hakuna nini? (もう来てくれないの？ 僕のママは何を食べたらいいの?)」

この言葉は、ガコキという名のケニアの男の子が必死の思いで口にしたスワヒリ語です。昨年、新型コロナの感染状況が最も厳しい時でも、ガコキにはスポンサーがいてくださるお陰で、メトロスタッフがトウモロコシ粉の袋を彼の家に届けることができました。昨年のクリスマス、いつもより多くの粉袋を届けに行くと、ガコキは「これが最後なのではないか」と不安になったようです。彼はHIV陽性の母親と暮らしています。母親はかつて近所で物乞いをしていましたが、体調が悪くなってからはそれもできなくなりました。トウモロコシ粉のおかげで母親の体調が少し戻ってきたところだったので、スタッフにすぎるように「もう来てくれないの？ 僕のママは何を食べたらいいの？」と訴えたのです。

スタッフは「必ずまた来るよ、君とお母さんの様子を見に戻って来るよ」と約束しました。あなたのいたわりと思いやりの心が、子どもたちの人生を変えるのです。



スタッフが見るスラム フィリピンスタッフ:ハンナ・ロビンズ

子どもたちが住むフィリピンのスラム街には、麻薬やアルコールなどがはびこっています。福音の力で、子どもたちはこれらの悪い誘惑にも耐えることができるのです。福音がなければ、子どもたちはスラム街で暮らすだけでなく、中毒だらけの人生を送ることになっていでしょう。

私たちメトロが目指している最初の目標は、子どもたちがイエス様を知り、イエス様を信じて生きる者とされることです。この目標を達成すれば成功だと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、しかし、天国に入る時まで、私たちにはその影響がどれほど大きなものかわからないのかもしれません。



スポンサーとして、どうかご支援して下さっている子どもが救われるようにお祈りください。私たちだけでは、あなたが祈ってくださると同じように子どもたち全員のために祈ることはできません。子どもたちの心を変えられるようにお祈りください。また、子どもたちに手紙をお送りください。スポンサーの励ましの手紙には、大きな力があります。子どもとの関係をさらに深めるために、時々手紙を書いてください。あなたの言葉が子どもたちに与える影響は、計り知れないほど大きなものです。

まず霊的な貧しさからの脱却を目指しますが、その

写真は全て 2019 年以前に
撮影されたものです



次に目指すのは、この世の貧困からの脱却です。もし、スポンサー代に加えて食料品をお贈りくださることが可能でしたら、支援をご検討ください。スタッフが直接子どもの家庭に食料品を届けに行くため、子どもたちとその家族に福音を伝えるきっかけができます。ほとんどの家族が気さくに接してくれますが、大きな食料品の贈り物を持って行けば、彼らは家のドアだけでなく、心のドアももっと開いてくれます。

それに加えて、もし奨学金制度をご支援いただければ、このご支援は本当に大きな助けとなります！子どもたちが成長するにつれ、奨学金の金額は上がってしまうのですが、もし子どもたちの学習の機会をご支援いただければ、スラム街に住む彼らにとっては、途方もなく大きな助けとなります。

ですが、先にお伝えした通り、何よりもまず子どもたちのためにお祈りください。この世での人生がどんなに改善されたとしても、キリストによって魂が救われていなければ、生活の改善など何の価値もありません。天国に入る門で、イエス様は私たちに「学校で教育を受けましたか?」「毎日きちんと食事をしましたか?」などとは問いません。私たちが天国に入るには、ただ1つ、イエス・キリストを信じる信仰が必要です。どうか、子どもたちの心を変えられるようにお祈りください!

フィリピン編(終)

食料品支援募集

<https://metroworldchild.jp/foods-gift/>





2022年 プレゼント一覧



スポンサーであるあなたからの贈り物は、「自分のために祈ってくれる人がいる」「自分を無条件に愛してくれる人がいる」という事実を子どもに知らせる手段となります。自分を慈しんでくれる人の存在を知ることは、何にもかえがたい支えです。ぜひこのリストをご参考になさってください。

フィリピン		ケニア		アメリカ
食料品 中	3,000 円	食料品 中	3,000 円	金額・内容は自由です ●5,000 円で、食料品 ●3,000 円で、現地スタッフ におまかせ 等 プレゼントの金額や希望の品 をお知らせください
食料品 大	6,000 円	食料品 大	6,000 円	
食料品 特大	9,000 円	食料品 特大	9,000 円	
衣服 中	3,000 円	ケーキ 中	3,000 円	
衣服 大	6,000 円	ケーキ 大	6,000 円	
ケーキ 中	3,000 円	衛生用品 中	3,000 円	
ケーキ 大	6,000 円	衛生用品 大	6,000 円	
蚊帳(1年用)	1,350 円	蚊帳(1年用)	1,350 円	
バスケットボール	1,350 円	蚊帳(5年用)	3,600 円	
バドミントンセット	1,100 円	屋外遊び道具	6,000 円	

他にも、学用品支援・キャンプ・イースターバスケット・ラブボックス・クリスマスプレゼントなど、募集期間があるプレゼントもございます。募集期間と金額は、順次レポートにてお知らせいたします。

プレゼントお申込み方法

メトロ プレゼントを贈る



スポンサー以外の方からの申込みは、
支援献金として現地に送らせていただきます。

ホームページ: <https://metroworldchild.jp/gift/>

電話: 03-3561-0174 FAX: 089-925-1501

E-mail: metrojapan@mission.or.jp

ニューヨークで メトロのインターンシップ!



詳細はこちら

4か月間のニューヨーク春期インターンシップ(研修制度)が3月より開催されます!
COVID-19のために出入国の条件は不透明ですが、日本人で参加をご希望の方は、英語による事前の面接が必要ですので、お早めにご検討ください!

実施期間: 2022年3月22日~6月18日

対象年齢: 18歳~65歳

必須技能: 英語による十分なコミュニケーション能力

参加費用: US \$1,500

研修費、寮費、週5日の食費を含みます



お申込み・お問い合わせ (日本事務所)

TEL: 03-3561-0174 FAX: 089-925-1501

メール: metrojapan@mission.or.jp ※メールには必ずご返信します。返事が届かず、迷惑メールフォルダにもない場合は、お電話でご連絡ください。

日本事務所からの重要なお知らせとお願い

！ 子どもと皆様を守るために

皆様からお送りいただきました手紙やプレゼントは、現地スタッフが中身を確認し、子どもにとって危険な物や不適切な物、皆様のことが特定できる情報などがある場合は、削除や破棄させていただきますのでご了承ください。

極貧地域に住む人々は、私たちの想像以上に生きる知恵があり、必要以上の情報は悪用されたり、ネットで探し出されたりします。皆様の安全のために、メトロを通さない連絡(友だち申請など)には直接返事をしないでください。

メトロでは、長年にわたる様々な経験により、子どもとスポンサーの方々をどのように守るべきかというノウハウを元に、双方にとって最善の対応を心がけています。

ケニア 学用品支援！

ケニアでは、2022年度の新学期が4月に始まります。子どもたちが新年度の始まりを心待ちにできるよう、新品の制服やカバン、文房具セットなどの学用品支援を募集しております。

詳細は、先月号のレポートに同封されたチラシをご確認ください。ホームページからのお申込みも可能です。

お申込み締切 12月21日(火)

<https://metroworldchild.jp/ke-bac/>



メトロ プレゼントを贈る

検索

スポンサーでない方からのお申込みは、学用品支援献金として現地にお送りいたします。

！ 再引き落としについて！

残高不足等で引き落としができなかった場合は、次月分と合算して再引き落としさせていただきます。

再引き落とし手数料として 110円を追加させていただきますので、ご了承ください。

確実に引き落としできるように、お手数ですが、引き落とし日前までに口座の残高をご確認くださいようお願いいたします。12月の引き落とし日は、12月16日(木)です。

再引き落としについての詳細は、1月号のレポートまたは、以下のホームページ
アドレスでご確認ください。



metroworldchild.jp/2021/information/4151/

メリークリスマス！

いよいよクリスマスシーズンです。主が、コロナの状況も落ち着かせてくださっていますので、私たちもクリスマスこそ世の光として証しをしていきましょう。

各地のメトロでは、1年中で一番の福音を伝えるチャンスを生かさそうと、準備が進められています。アフリカ各国やジャマイカその他、世界各地でメトロの教会学校の働きが新しくスタートしています。異教の国で様々な制約のある中でも、工夫を凝らして働きを進めているスタッフもいます。世界のメトロの教会学校に参加した子どもの数は、ついに30万人を超えました。皆様のご支援とお祈りに心から感謝します。

皆様の上に、主からの祝福が豊かに注がれて、祝福されたクリスマスを迎えられますようにお祈り申し上げます。

日本事務所代表 万代栄嗣(まんたい えいじ)



メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所

所在地 〒104-0061
東京都中央区銀座 4-5-1
教文館 6階 TFC内
電話 03-3561-0174
FAX 089-925-1501
メール metrojapan@mission.or.jp
URL <https://metroworldchild.jp/>



すべてのお振り込みは、下記宛にお願いいたします。

ゆうちょ銀行：一六九店 当座預金 0041610

郵便局：記号番号 01650-3-41610

口座名義はどちらも同じ

メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン